



# FY2024 3Q

Oct. 2023 — Dec. 2023

## FINANCIAL RESULTS

TSE : Growth 7089

# Agenda

1. 2024年3月期第3四半期 業績
2. 事業別業績
3. 事業トピックス
4. Appendix



当社の開示情報をIRメールにて配信しております。  
どなたでも無料でご登録いただけます。

Startups First  
Be a Talent  
The Team

## 1. 2024年3月期 第3四半期業績

本業は順調に推移。ベンチャーキャピタル事業にて営業投資有価証券評価損を計上

売上高(累計)

2,443 百万円

前年同期比  
+10.7%

- 売上高はほぼ計画通り進捗
- 営業戦略を柔軟に変えながら、当初の想定より外部環境の影響を受けず堅調に推移

営業利益(累計)

257 百万円

前年同期比  
△47.1%

- 本社移転に伴い、固定資産の耐用年数短縮を行うために減価償却費が増加
- ベンチャーキャピタル事業において評価損136百万円を計上

受注高(3Q)

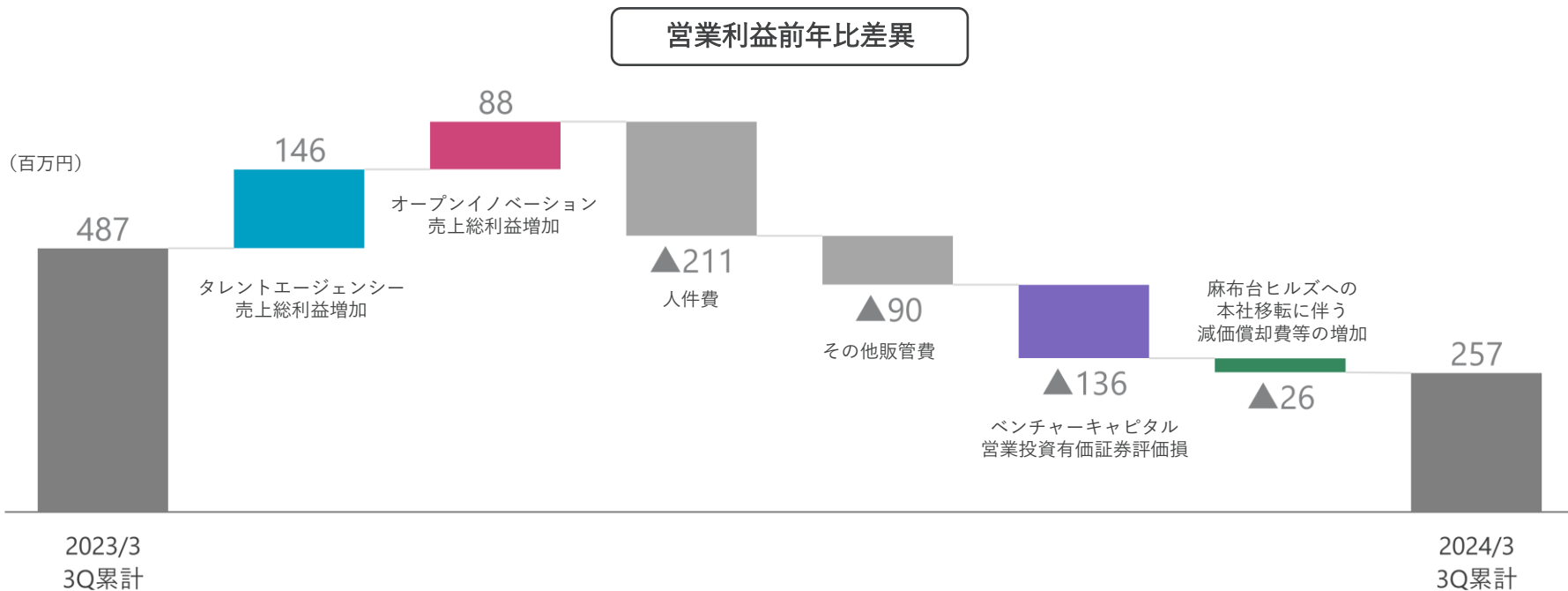
935 百万円

前年同期比  
+21.1%

- 中途入社人材の活躍もあり、人材紹介受注が好調を維持
- Public Affairsにて福岡市のスタートアップ支援施設運営事業者に参加

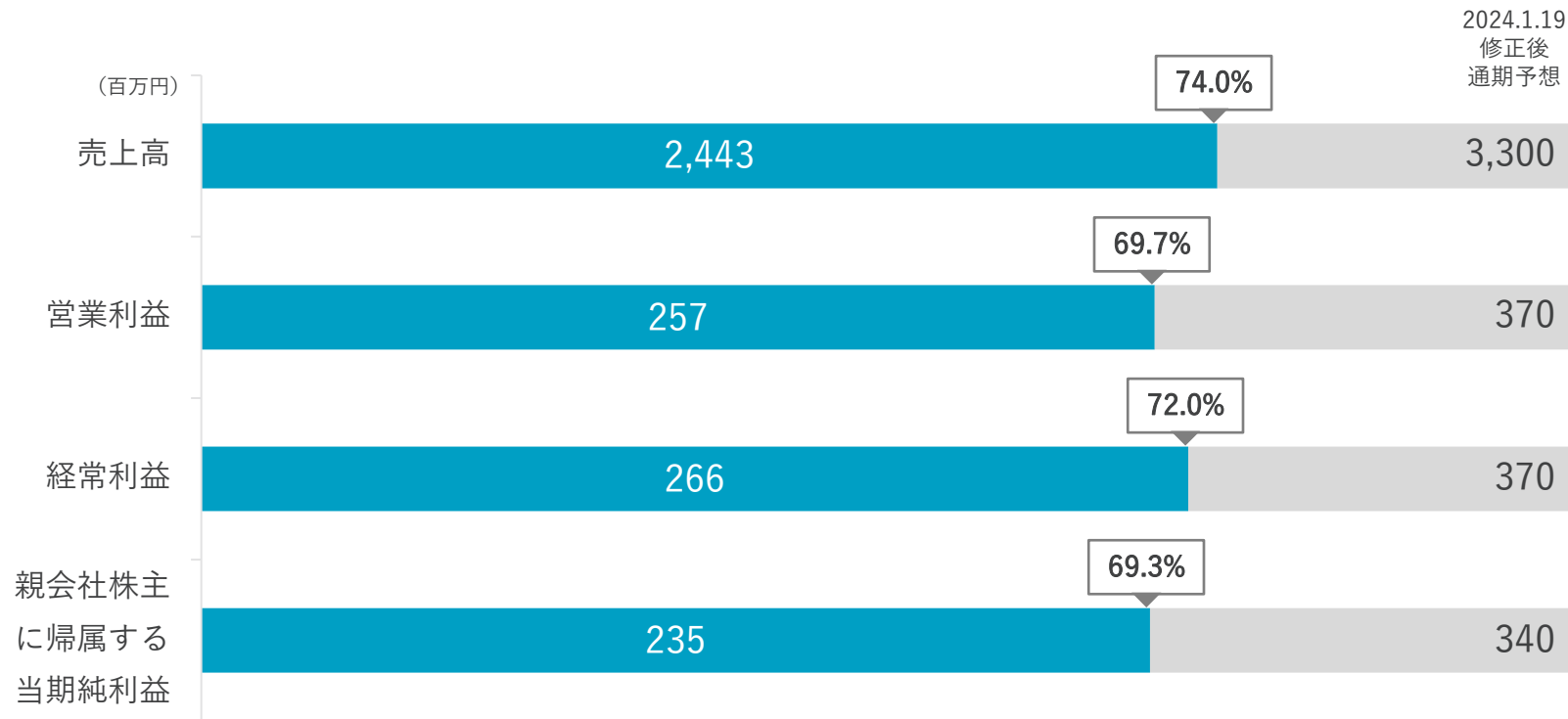
# 全社(連結) | 営業利益の前年比増減差異

当期特殊要因、ベンチャーキャピタル事業で、営業投資有価証券評価損を136百万円計上



# 全社(連結) | 業績予想に対する進捗率

ベンチャーキャピタル事業における評価損計上はあったものの、上方修正を公表  
3Q時点の各段階利益の進捗率は70%前後で推移

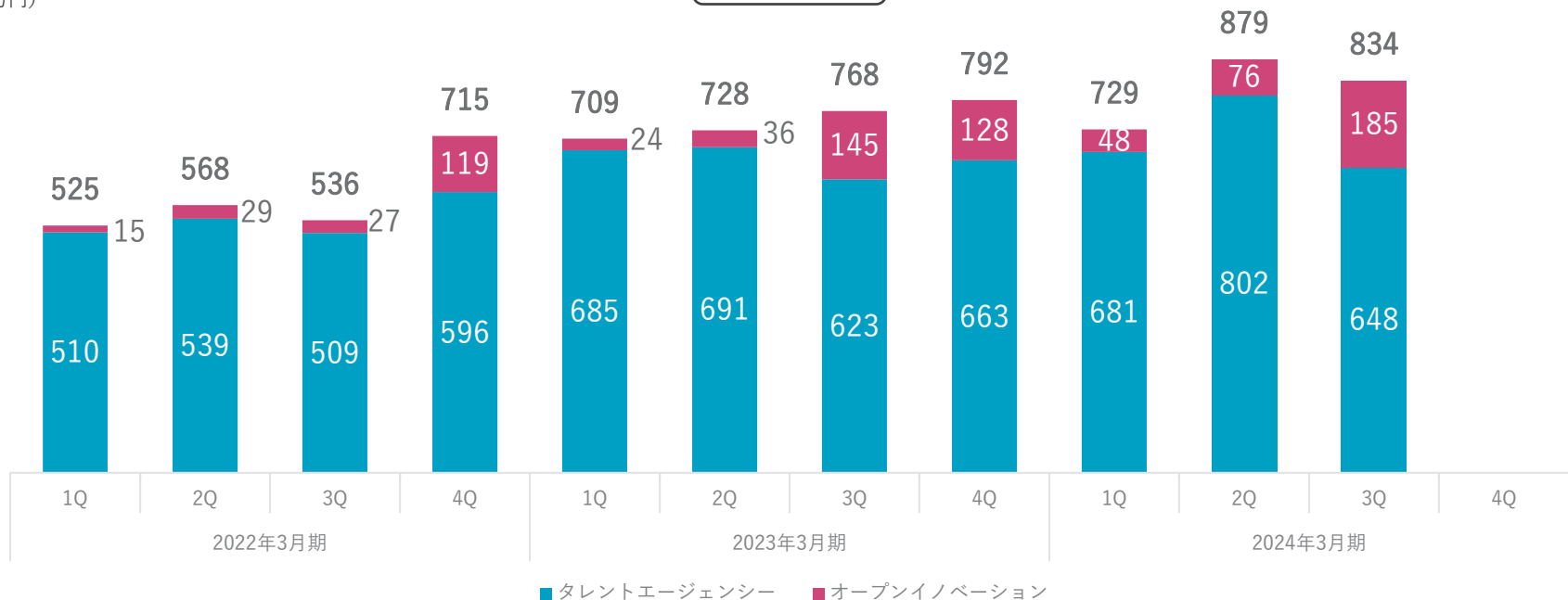


# 全社(連結) | 売上高 - 四半期推移

オープンイノベーションが牽引し、前年同期比で増収  
例年同様、3Qのタレントエージェンシーが他四半期比で下がるも堅調に推移

(百万円)

売上高



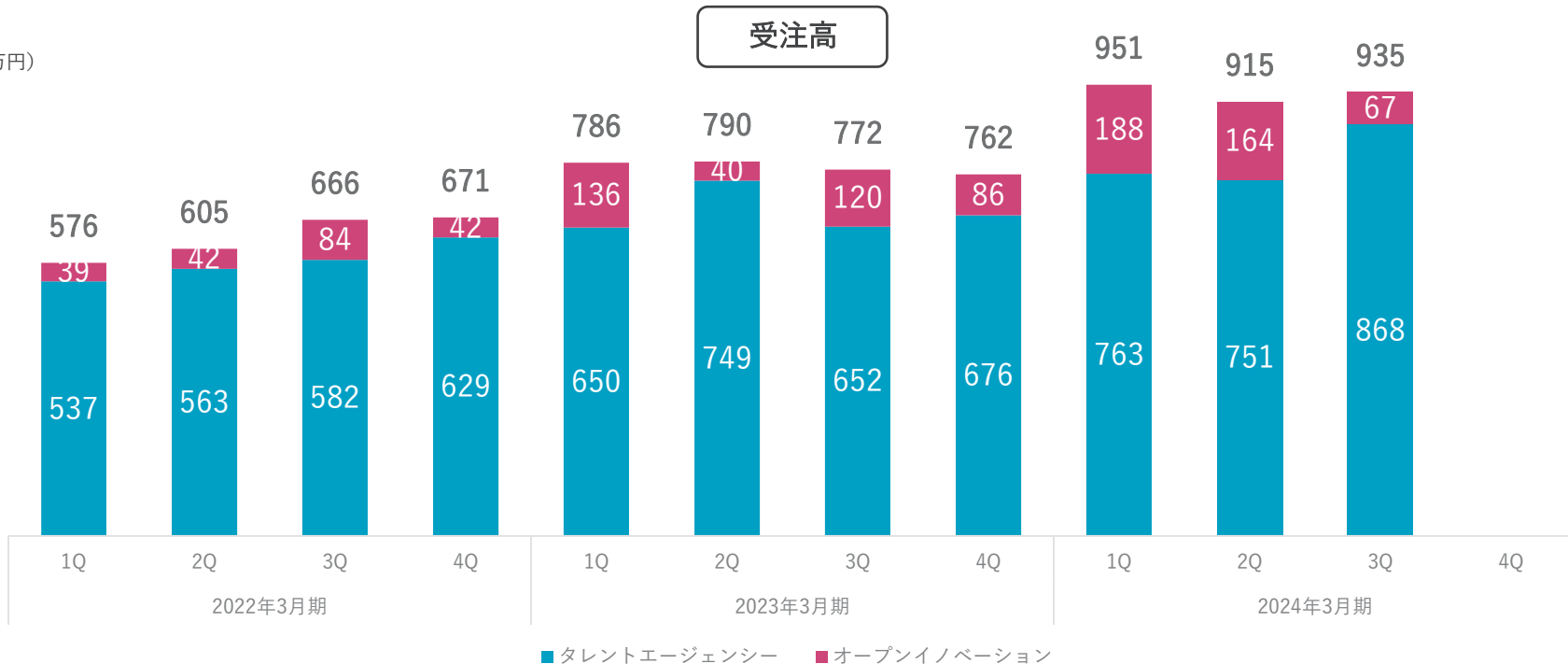
■ タレントエージェンシー ■ オープンイノベーション

# 全社(連結) | 受注高 - 四半期推移

タレントエージェンシーが過去最高の四半期受注高を計上  
オープンイノベーションはカンファレンスの受注高の期ズレ(3Q→2Q)で、前年同期で減少

(百万円)

受注高

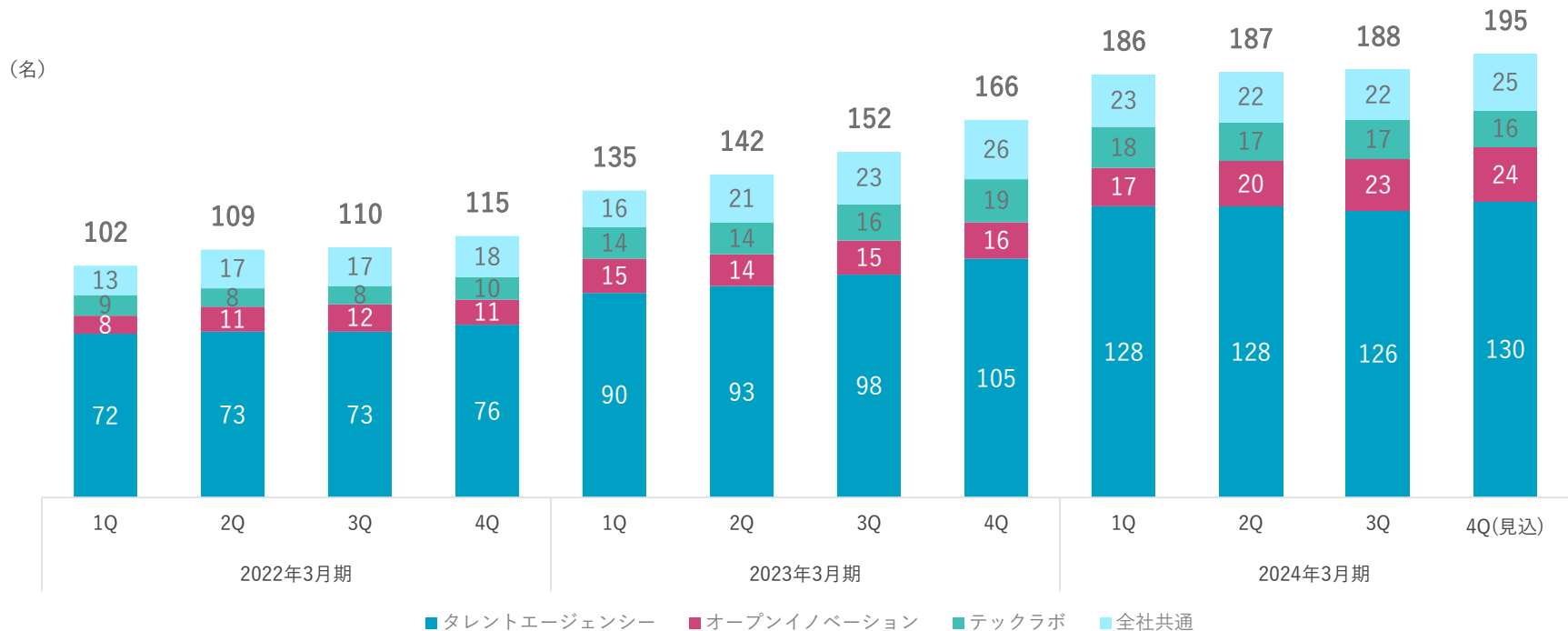


〓 タレントエージェンシー 〓 オープンイノベーション



# 全社(連結) | 人員数推移

直近の入社決定者数で見ると、4Q末時点では195名を見込む  
(※今後、入社者や退職者の発生により増減する可能性はある)



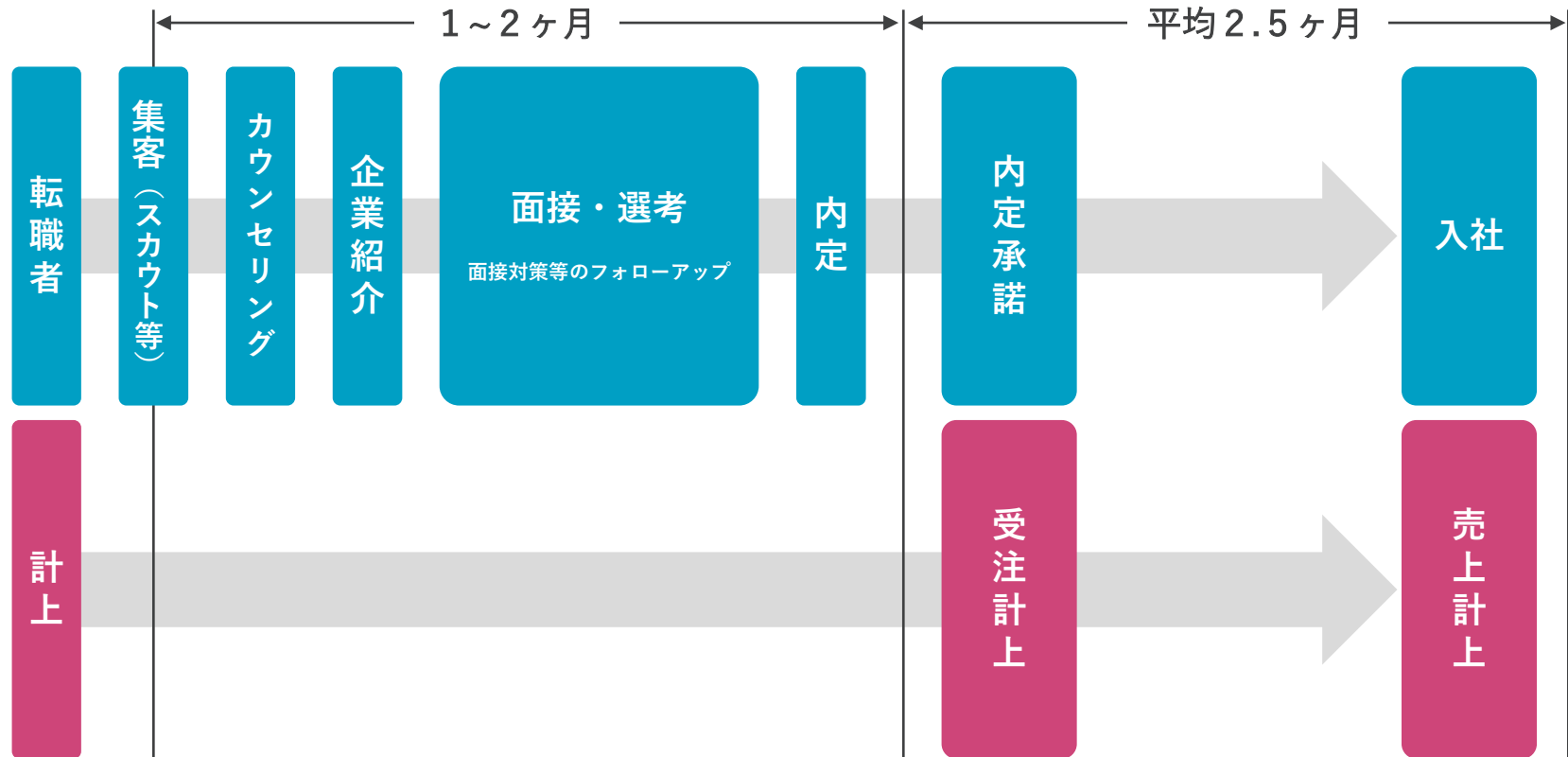
注)産休・育休等の休職中の社員を含んでおります。



## 2. 事業別業績

# タレントエージェンシー | 人材紹介サービスのビジネスフロー

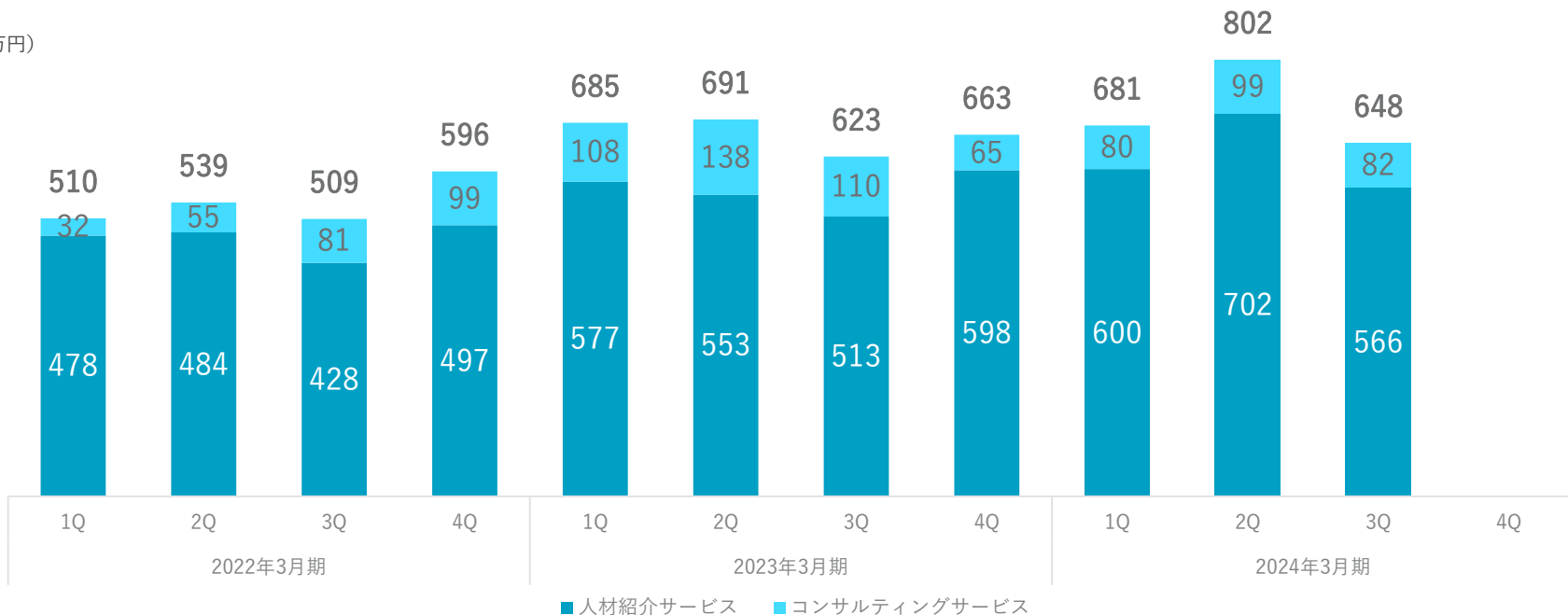
個人差はあるものの、初回接点から売上計上までは平均3～5ヶ月を要する



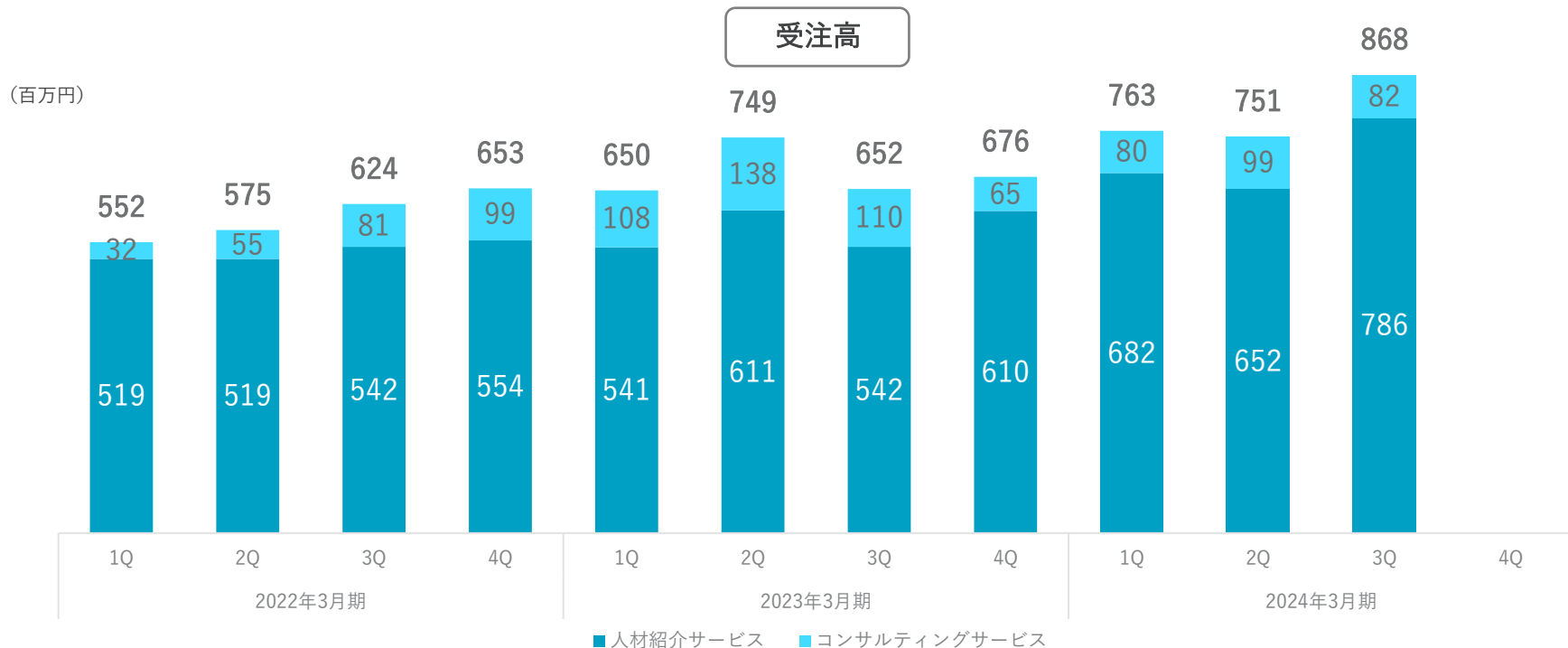
人材紹介：3Qは季節的に落ち着く傾向が強い中、前年同期比で増収の結果

## 売上高

(百万円)

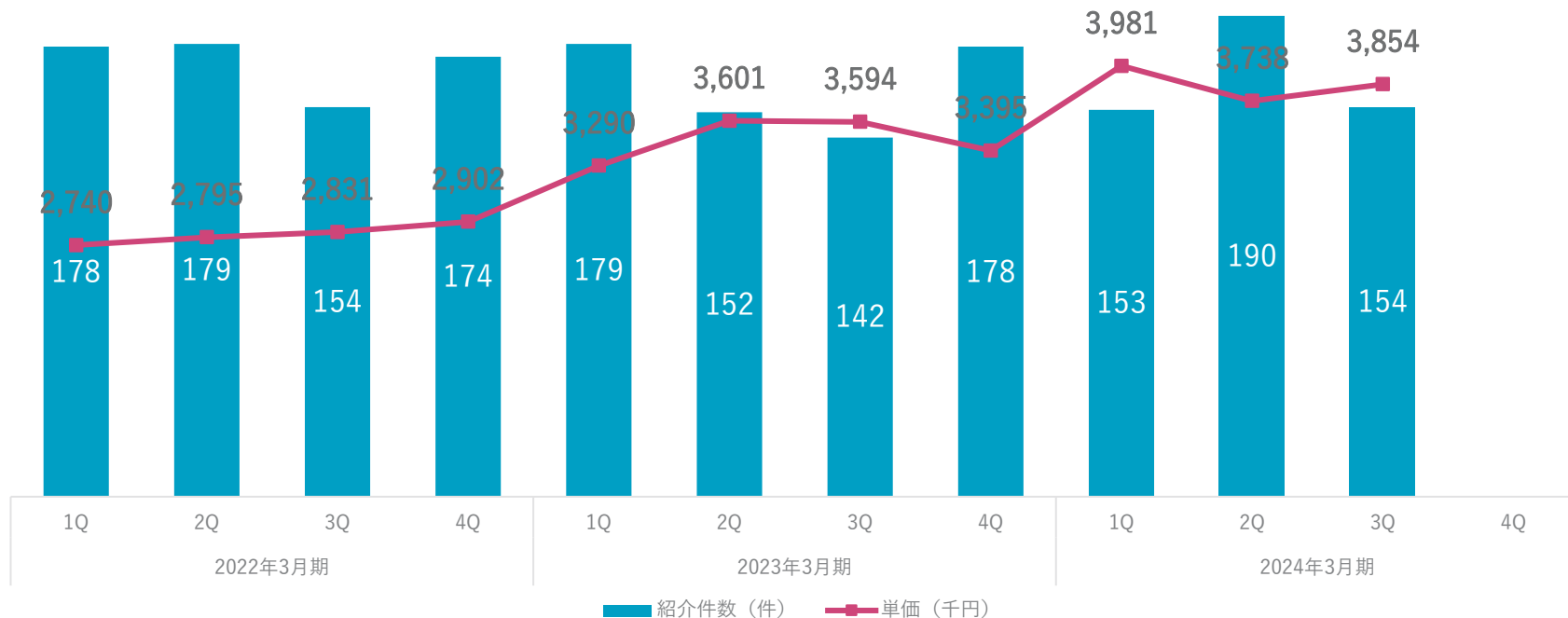


人材紹介サービスの受注高が拡大。  
コンサルティングサービスは来期に向けた種まきを開始



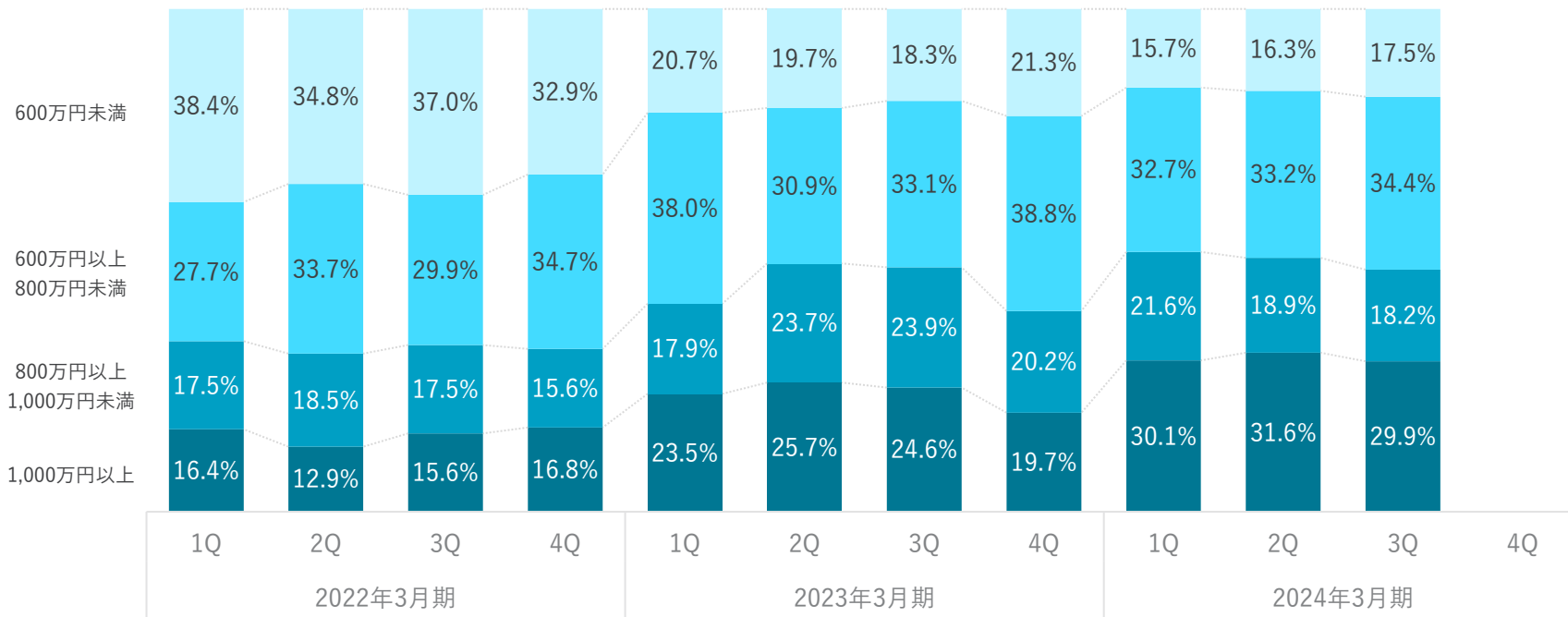
# タレントエージェンシー | 売上高分解－人材紹介取引数と単価の推移

3Qの紹介件数は落ち着く傾向が強いなか、前期比で件数・単価ともに増加



注) 人材紹介サービス売上の一部(業務委託等)は除く

決定年収1,000万円以上が約3割を占める状況が続く

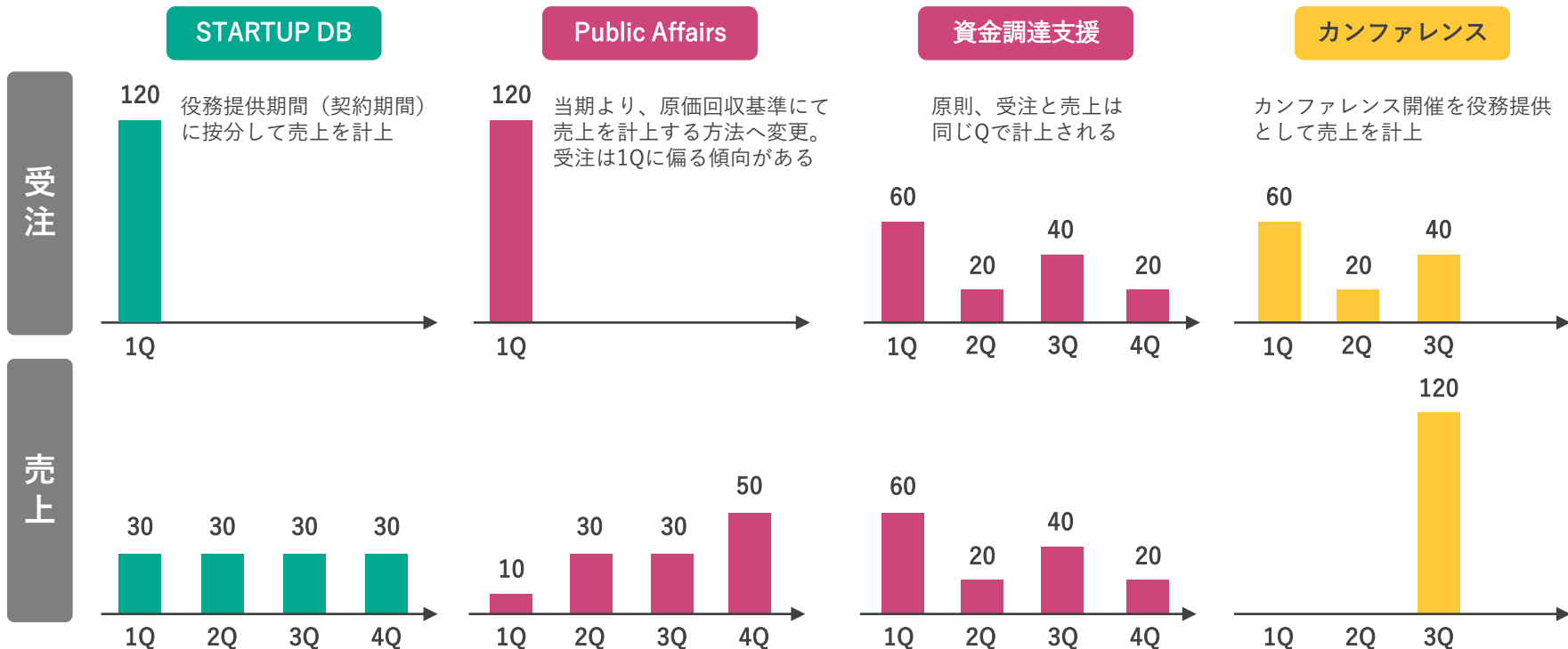


事業別業績

# オープンイノベーション | 各サービスの計上フロー

## サービスごとに受注・売上の計上方法・タイミングが異なる

※各数字・計上方法等はわかりやすく簡易的に表現したものです

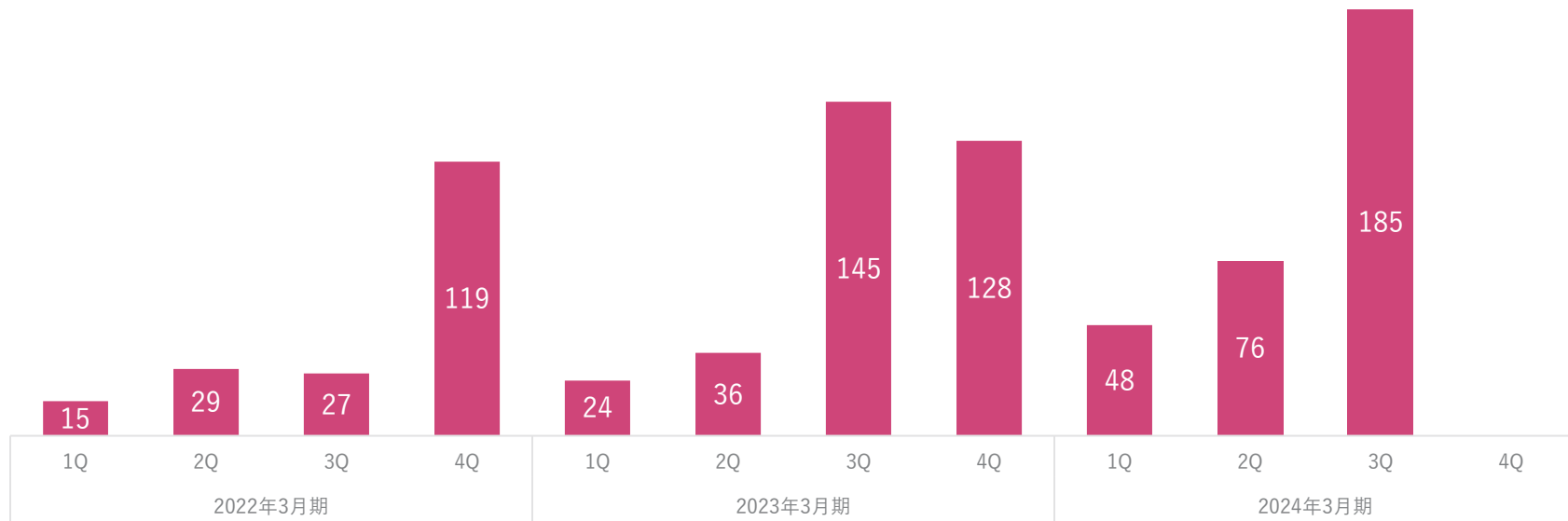




# オープンイノベーション | 売上高の推移

カンファレンス開催収入を含む3Q売上高はYoYで着実に成長  
Public Affairs や STARTUP DB も計画どおり進捗

(百万円)



投資先株式の時価評価を行い、営業投資有価証券評価損(売上原価) 130百万円を計上  
会計上の評価を保守的に見積った結果であり、現時点で経営の先行きに疑義はない

(百万円)	前期実績	当期実績
営業投資有価証券評価損(売上原価)	—	136
管理費用(販管費)	5	6
営業利益	△5	△142

非支配株主帰属分 約108百万円  
親会社株主帰属分 約 28百万円



### 3. 事業トピックス

# 全社 | スタートアップの資金調達市場の状況

2023年の資金調達市場は2022年比約28%減、エクイティのみは約12%減の見込み  
日本の資金調達環境は米国と比較するとダメージが少なく推移している

◎ 年間合計資金調達金額 / 調達実施企業数の推移



注1: 2024年1月8日時点 注2: 投資実行日不詳の場合は、発表日誌に基づく 注3: 一紙、懸賞や社債での調達、関連会社からの調達を含む 注4: 今般、各社の登記情報から推定した数値であり、実際の数値と異なる可能性がある。出所: STARTUP DB

◎ 年間合計資金調達金額の推移 (調達形態別)



注1: 2024年1月8日時点 注2: 投資実行日不詳の場合は、発表日誌に基づく 注3: 一紙、懸賞や社債での調達、関連会社からの調達を含む 注4: 今般、各社の登記情報から推定した数値であり、実際の数値と異なる可能性がある。出所: STARTUP DB

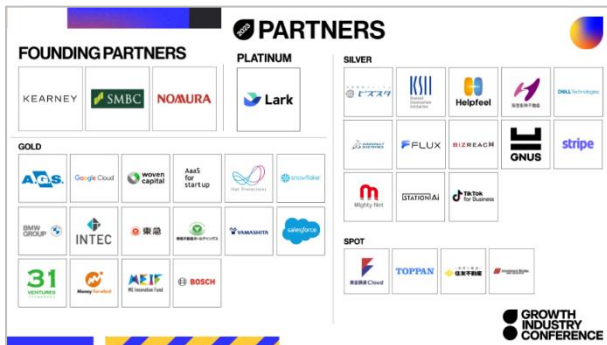
2月16日に解説セミナーを開催 ▶▶▶

STARTUP DB  
徹底解説  
2023年国内  
スタートアップ投資動向  
2024年2月16日(金) オンライン  
12:00-13:30  
今野 健  
村田 祐介



# オープンイノベーション | カンファレンス

11月16日に『GROWTH INDUSTRY CONFERENCE 2023』を開催



総登録数 : 8,000名超  
のべ来場者数 : 2,500名超

登壇スタートアップ数 : 31社  
ピッチ審査員数 : 140名  
セッション登壇者数 : 150名



# オープンイノベーション | Fukuoka Growth Nextの運営事業者に採択

## 福岡市のスタートアップ支援施設『Fukuoka Growth Next』の運営に新規参画



福岡市の旧大名小学校を活用した  
官民共働型スタートアップ支援施設  
『Fukuoka Growth Next (FGN)』

福岡地所株式会社、さくらインター  
ネット株式会社、GMOペパポ株式  
会社との民間4社と福岡市の官民共  
働で運営いたします

ナレッジワーク社へ投資。1号ファンドの投資先は計6社に

## 株式会社ナレッジワーク



### 【人材】

全社員の約5分の1、16人がフォースタートアップス経由で入社  
(2023年11月時点)

### 【資金】

2023年、ベンチャーキャピタル事業にてファンドから出資



for Startups Capital

1号ファンド投資先企業



★☆☆ YOURMYSTAR



POCKETALK

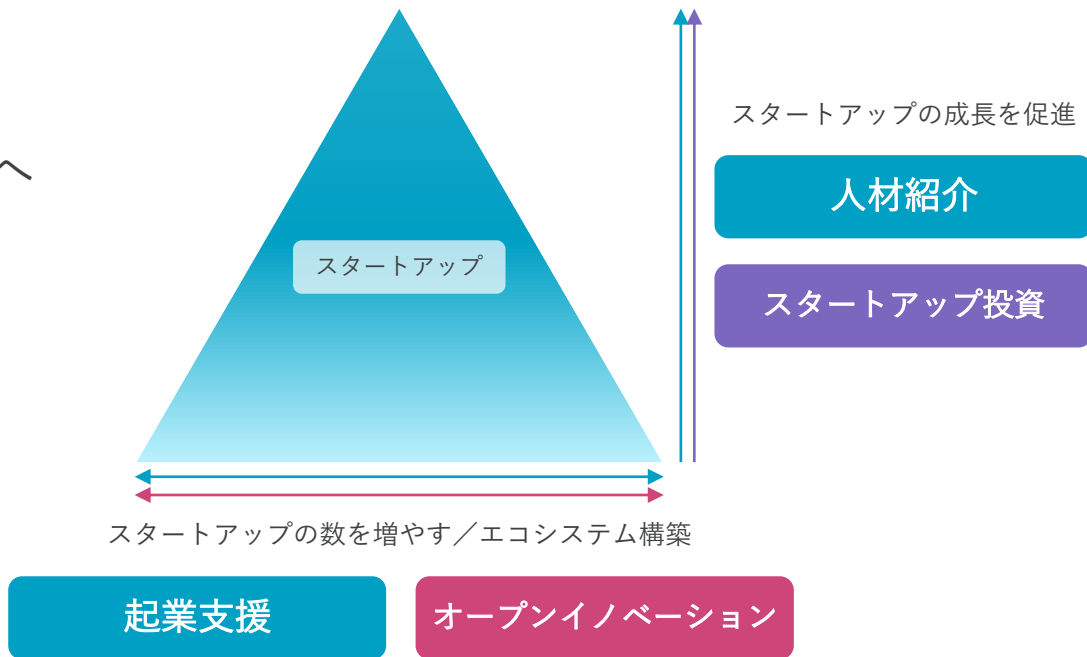


\_KNOWLEDGE WORK

日本では、スタートアップが生まれ続けるエコシステムの構築と既存スタートアップの成長の両者が必須。当社はその両者を複数サービスでスタートアップを支援する

OUR MISSION  
(共に) 進化の中心へ

OUR VISION  
**for Startups**  
すべては、スタートアップのために。

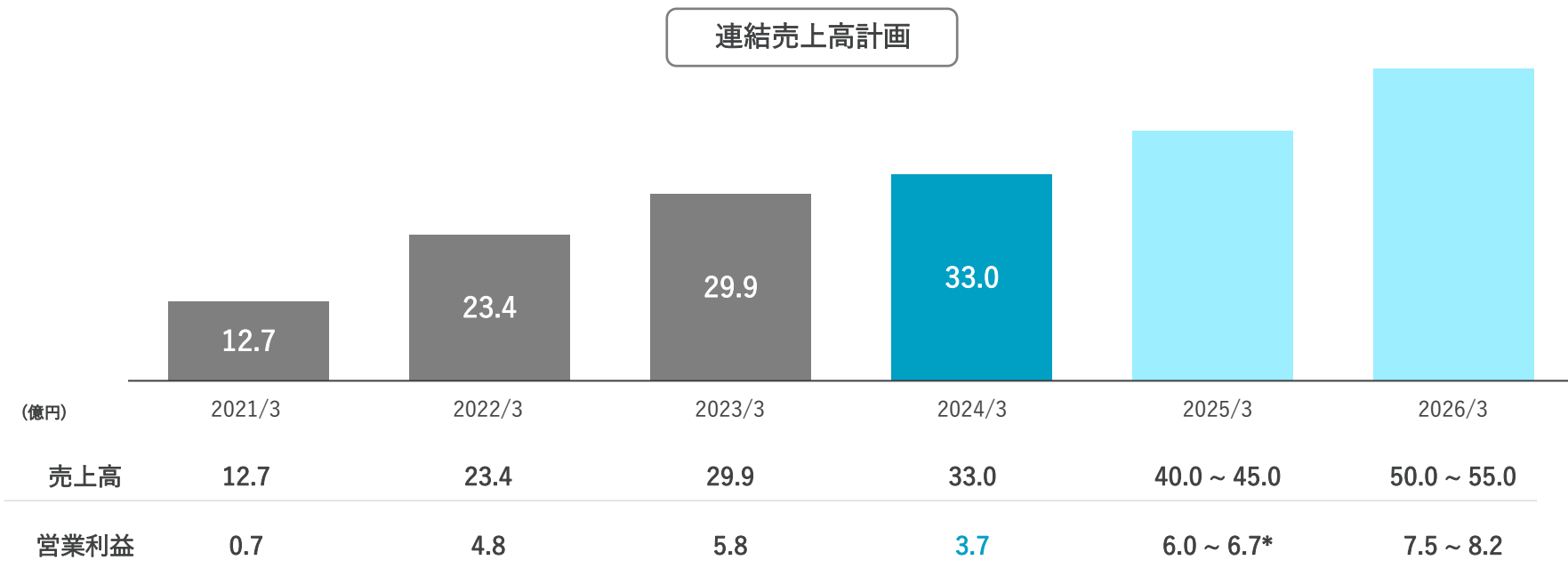




26年3月期に連結売上高50億円超を目指す

25年3月期以降は営業利益率は15%程度\*を原則とし、トップライン向上を見据え再投資を行う

連結売上高計画



\*この数字にオフィス移転関連費用等を盛り込む必要があり、現在精査中



# for Startups

すべては、スタートアップのために。



## 4. Appendix



# 会社概要

社名	フォースタートアップス株式会社 (英語名: for Startups, Inc.)
設立	2016年9月
本社所在地	東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー 36F
正社員数	188名 (2023年12月31日時点)
資本金	236百万円 (2023年12月末)
事業内容	成長産業支援 -タレントエージェンシー&オープンイノベーション事業 -ベンチャーキャピタル事業
上場市場	東京証券取引所グロース市場 (証券コード: 7089)
職業紹介許可番号	13-ユ-307946
グループ会社	フォースタートアップスキャピタル合同会社 シングレス株式会社
加盟団体等	日本経済団体連合会 (経団連) 会員 新経済連盟 (新経連) 会員 日本ベンチャーキャピタル協会 (JVCA) 賛助会員 経済産業省J-Startup Supporters選定企業



2023年6月7日「フォースタートアップス感謝祭」より当社役員及び社員の集合写真



Mission

(共に)進化の中心へ

Vision

for Startups

Value

Startups First  
Be a Talent  
The Team

- 2013.4 株式会社セントメディア（現 株式会社ウィルオブ・ワーク）のネットジンザイバンク事業部発足
- 2016.9 会社分割により、株式会社ネットジンザイバンクを新設（株式会社ウィルグループ100%出資子会社）
- 2018.3 フォースタートアップス株式会社に社名変更
- 2020.3 東京証券取引所マザーズに上場（証券コード：7089）
- 2021.5 フォースタートアップスキャピタル合同会社を設立（当社100%出資子会社）
- 2021.8 フォースタートアップス1号投資事業有限責任組合設立
- 2022.4 東京証券取引所の市場再編に伴い、マザーズからグロース市場に移行
- 2023.6 監査等委員会設置会社へ移行
- 2023.7 シングレス株式会社を設立（当社100%出資子会社）

## 取締役



代表取締役社長  
志水 雄一郎



常務取締役  
タレントエージェンシー本部長  
恒田 有希子



取締役  
コーポレート本部本部長  
菊池 烈



取締役  
アクセラレーション本部長  
清水 和彦



社外取締役  
齋藤 太郎



社外取締役  
梅澤 高明

## 取締役（監査等委員）



社外取締役常勤監査等委員  
志磨 純子



社外取締役監査等委員  
堀内 雅生



社外取締役監査等委員  
秋元 芳央

## 顧問

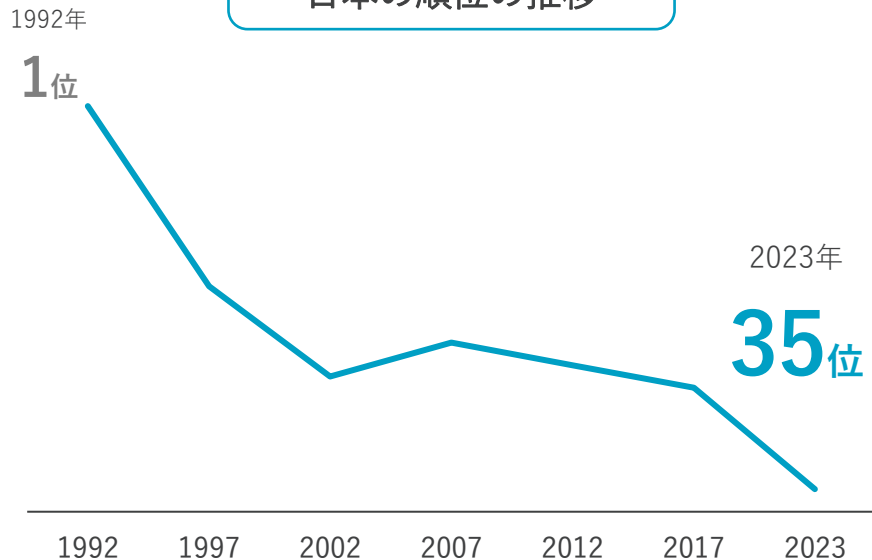


グロービス経営大学院 副学長  
田久保 善彦

# 事業目的 | 日本経済の停滞という社会課題をスタートアップ支援で解決

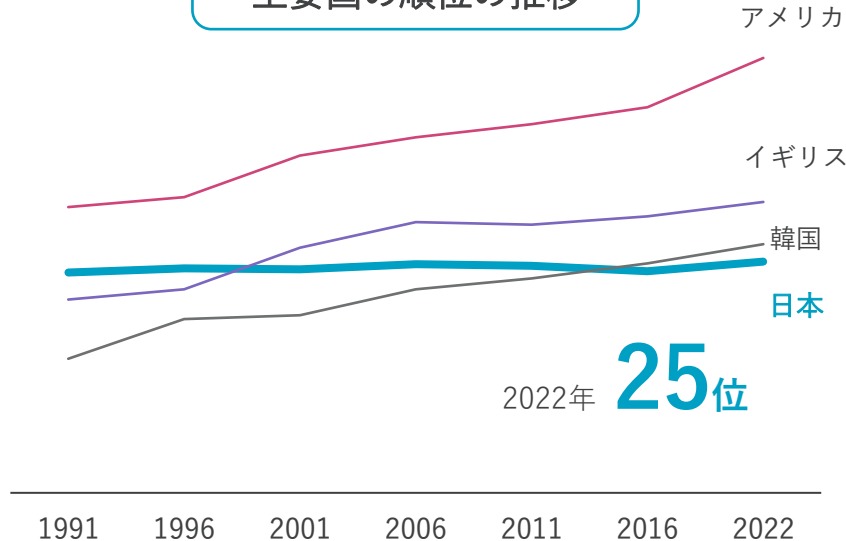
かつて1位だった国際競争力は下がり、日本の賃金水準は先進国とはいえないレベルに

世界競争力ランキング  
日本の順位の推移



IMD世界競争力ランキングより当社作成

平均賃金  
主要国の順位の推移



OECD (2022), "Average annual wages", OECD Employment and Labour Market Statistics (database)



# 事業目的 | スタートアップが育成される環境が重要

米国ではスタートアップと大企業が人材獲得を行うため、経済成長の循環が生まれている  
日本では起業数やスタートアップ育成に課題。当社は「ヒト」を中心とした支援を展開



米国ではスタートアップが育成され、  
既存大企業と人材獲得競争を行う。  
結果として、賃金が上昇するとともに  
物価上昇・経済成長の循環が生まれる

## 当社の支援領域

ヒト

モノ

カネ

- ヒト・モノ・カネのうち、キャッシュ・フローを生み出すことができる「ヒト」が重要な経営資源と考える
- 「カネ」を支援するVC・CVCは増加してきたが、「ヒト」でスタートアップを支援するチームは現時点では少ない

## 01 なぜスタートアップなのか



### スタートアップこそ、 課題解決と経済成長を担うキープレイヤーである。

我が国を代表する電機メーカーや自動車メーカーも、戦後直後に、20代、30代の若者が創業したスタートアップとして、その歴史をスタートさせ、その後、日本経済をけん引するグローバル企業となった。

しかし、2023年現在、多様な挑戦者は生まれてきているものの、開業率やユニコーン企業数は、米国や欧州に比べ、低い水準で推移している。

そこで、戦後の創業期に次ぐ、**第二の創業ブーム**を実現すべく、スタートアップの起業や規模拡大・成長の加速、既存大企業によるオープンイノベーションの推進を通じて、日本に**スタートアップを生み育むエコシステム**を創出する。



2

出所：経済産業省  
『スタートアップ育成に向けた政府の取り組み－スタートアップの力で社会課題解決と経済成長を加速する』（2023年7月）

## 政府の動き

### 【2020年】

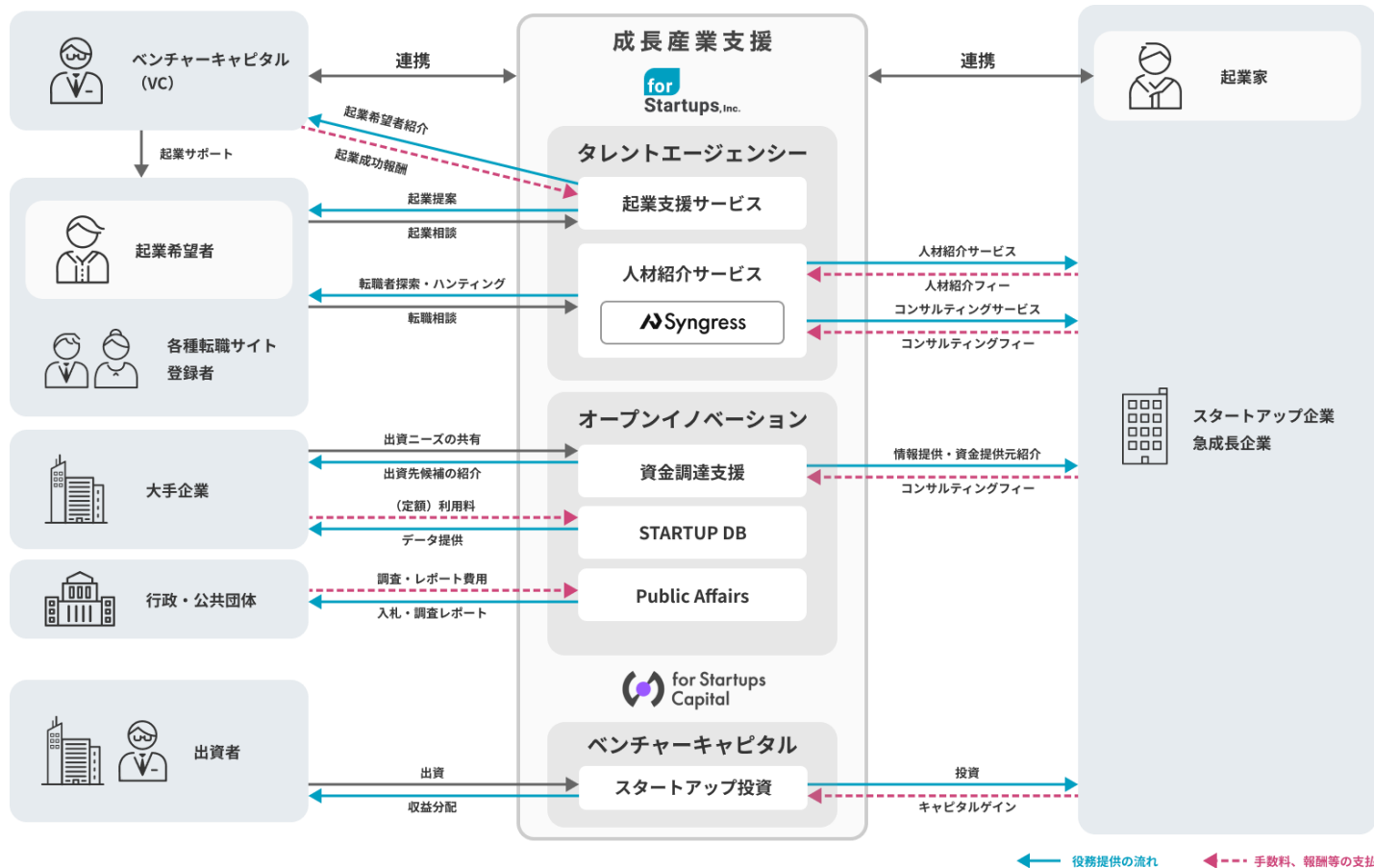
- スタートアップ・エコシステム拠点都市選定

### 【2022年】

- スタートアップ創出元年宣言
- 骨太の方針にスタートアップ支援組み込まれる
- スタートアップ育成5カ年計画
- 補正予算1兆円を計上

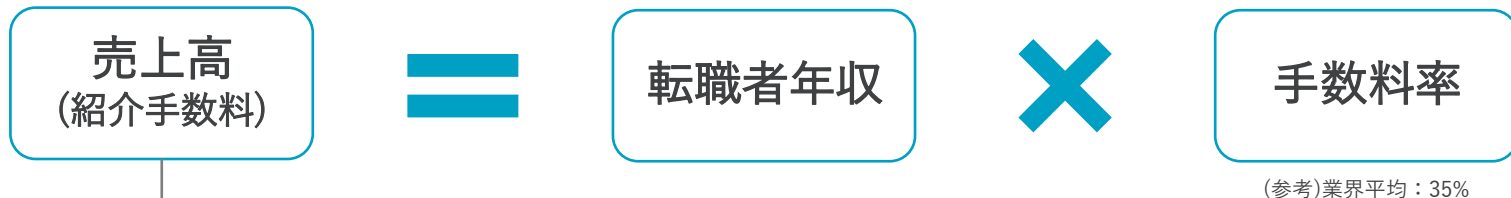
### 【2023年】

- 骨太の方針に組み込まれる  
(2年連続)

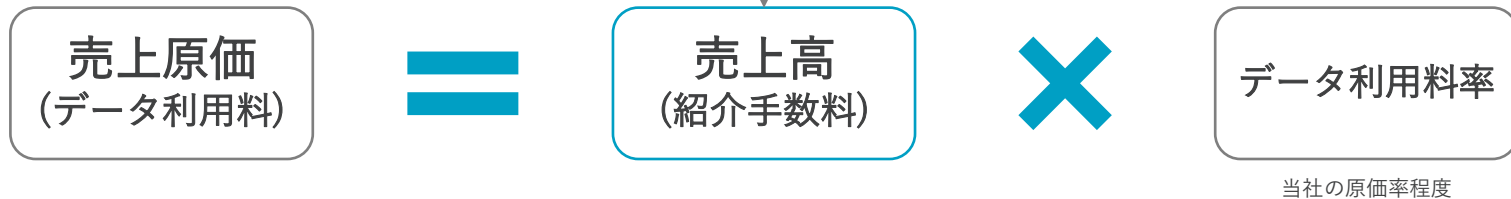


主力の人材紹介は成功報酬型。転職者の年収と契約で定めた料率を乗じた額が売上になる

売上高 : 求人企業から成功報酬を受け取る



売上原価\* : 外部データベースへの成功報酬を支払う



\* : 売上原価は外部データベースを利用した人材支援にかかる売上高にのみ発生

起業家候補とVC・大学をマッチングすることで、起業を支援（公表7社＋非公表数社）

- ◆ 紹介者が起業した場合に、紹介先（主にVC）から成功報酬をいただく
- ◆ 件数は多くて年間数件であり、売上高に占める割合は少ない

## 起業支援実績

 **YOURMYSTAR**

2016年8月設立  
ユアマイスター株式会社

 **Graffer**

2017年7月設立  
株式会社グラファー

 **Blue Practice**

2019年2月設立  
Blue Practice株式会社

**TERASS**

2019年4月設立  
株式会社TERASS

 **Yuimedi**

2020年11月設立  
株式会社Yuimedi

 **NABLA  
Mobility**

2021年4月設立  
株式会社NABLA Mobility

**FAEGER**

株式会社フェイガー

2022年7月設立  
株式会社フェイガー

# タレントエージェンシー | 人材紹介支援実績

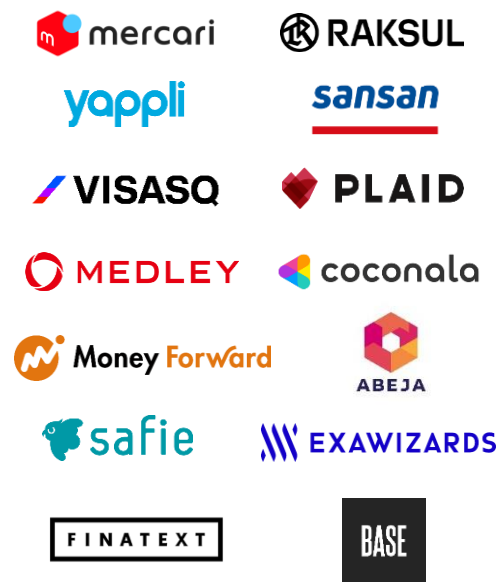
## 未上場スタートアップ



## エコシステムビルダー (VC、イノベーション・キャンパス)



## 支援中に上場したスタートアップ



## 既存上場企業



# タレントエージェンシー | 人材紹介支援実績

スタートアップ各社の戦略や文化を理解し、企業の成長を加速させる人材支援を目指している

## EVANGE (エヴァンジェ)

<https://evange.jp/>

当社がご支援したCXO・経営幹部層の  
代表的な支援事例をご紹介しているオウンドメディア



\*ココナラ社の鈴木 歩氏は、COOとして支援後、2020年9月にCEOに就任  
\*ヤプリ社の山本 崇博氏は、CMOとして支援後、2023年1月に取締役執行役員COOに就任



株式会社ファストドクター



株式会社カケハシ



株式会社ヤプリ



セーフィー株式会社



株式会社タイミー



株式会社ココナラ

コンサルティングサービスは、採用を強化するスタートアップ向けのサービス



## コンサルティングサービス内容のイメージ

- ◆ 企業担当人員の増強による候補者の推薦強化
- ◆ 応募承諾率向上を目的とした、紹介資料のアップデート
- ◆ アトラクトストーリーの策定及び改善
- ◆ 当社員の面接同席・フィードバック実施

## 月額報酬単価

- ◆ サービス内容によって変動

※人材紹介の成功報酬は別途請求が発生

## 契約期間

- ◆ 6ヶ月または1年

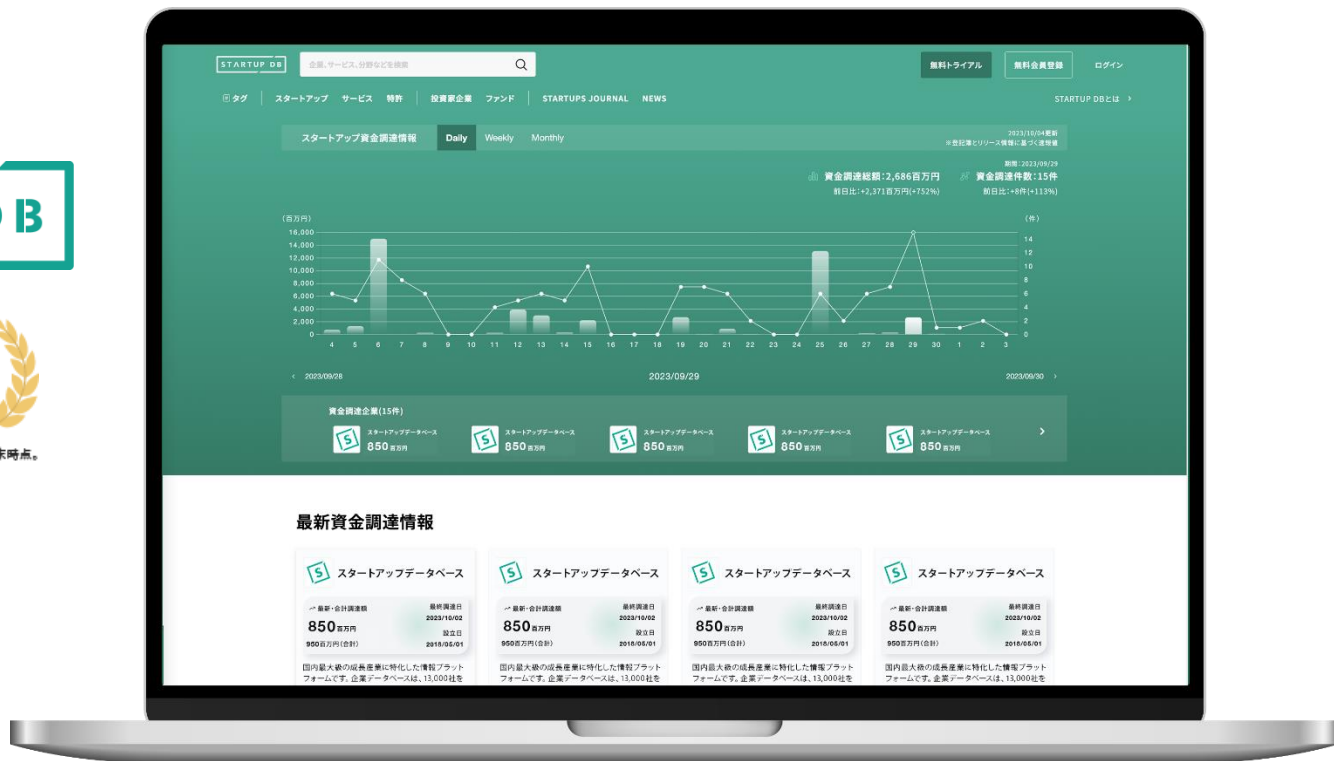


22,000社以上を掲載する会員数国内No.1のスタートアップに特化したデータベース

## STARTUP DB

国内スタートアップ  
データベース  
会員数 **No.1**

※東京商工リサーチ調べ。有料、無料会員合計。2023年6月末時点。



スタートアップへの関心を高めることを拡大を目的に、WEBメディアをリニューアル



<https://journal.startup-db.com/>



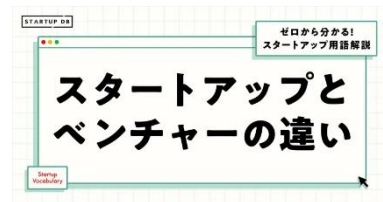
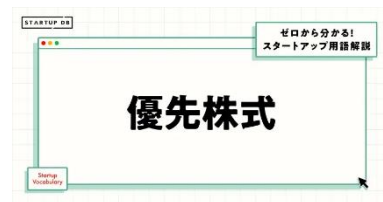
## 独自分析



## スタートアップインサイト



## 用語解説



Public Affairsにおいて、政府・官公庁・自治体・大学・経済団体等と連携を実施  
今後、更なる連携を深め事業を通じてスタートアップエコシステムの発展に貢献

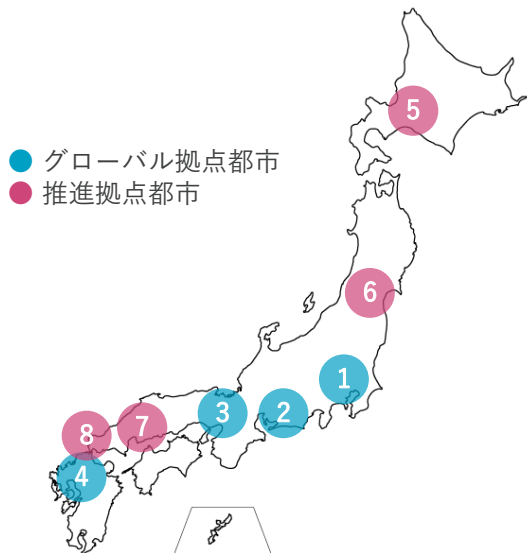
加盟団体	
日本経済団体連合会（経団連）	会員、スタートアップ委員会企画部会/スタートアップ政策タスクフォース
新経済連盟（新経連）	会員
経済同友会	会員、ラウンドテーブル・クロスリーチ PT副委員長
日本ベンチャーキャピタル協会	会員、ベンチャーエコシステム委員

中央政府事業採択事例	
内閣府	「令和2年度スタートアップ・エコシステム海外発信調査」事業
経済産業省	J-Startup Supporters選定企業、経済産業省令和3年度「SHIFT(x)」事業 総合アドバイザー
NEDO	スタートアップ向け人材支援事業の取り組み状況に関する調査事業
JETRO	日本におけるスタートアップエコシステムを海外に発信するための調査及び広報活動

大学・高専との連携事例	
みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム	東北・新潟の10大学で組成されたプラットフォーム。 東北から国内外の課題解決に資する大学発スタートアップの創出に協力機関として参画
高専インカレワークショップ	S M B C 日興証券主催のイベントで高等専門学校の学生向けの起業マインドアップ講義を実施

## スタートアップエコシステム拠点都市 8 拠点中 6 拠点で関連事業受託・協力機関として参画

### スタートアップ・エコシステム拠点都市



**1** スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム

**Tokyo NEXT 5G** 次世代通信技術活用型 スタートアップ支援事業

**東京立派事業創成センター** スタートアップ事業成長プログラム

**2** Central Japan Startup Ecosystem Consortium

**浜松市**

- スタートアップ成長支援事業
- Next Innovator 育成事業

**愛知県**

- シンガポール国立大学連携事業
- ディープテック推進事業 (CIC Institute、株式会社リパネスと合同)

**3** 大阪・京都・ひょうご神戸 コンソーシアム

**関西広域連合** 関西スタートアップ・エコシステム 情報発信事業

**大阪府**

- ライフサイエンスアントレプレナー シップ人材育成及び事業化促進事業
- 海外プロモーションモデル事業

**京都市** 「戦略的首都圏企業連携推進業務」 企画・運営業務

**4** 福岡スタートアップ・コンソーシアム

**福岡市**

- スタートアップアクセラレーション プログラム運営業務
- 福岡市スタートアップ支援施設運営 事業

**6** 仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会

**MICHIMAKI ACADEMY STARTUP PLATFORM** みちのくアカデミア発スタートアップ共創 プラットフォームに協力機関として参画

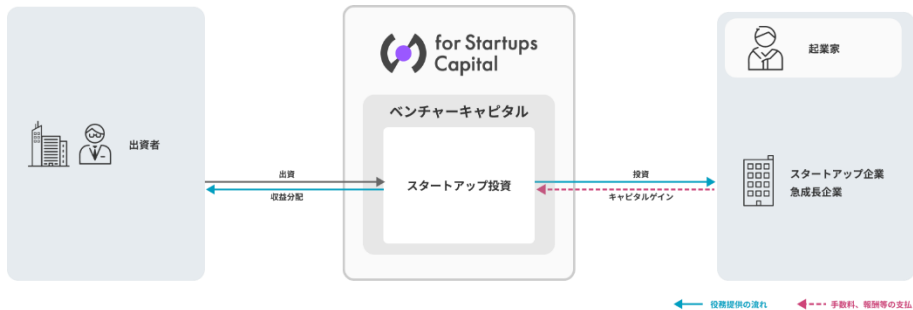
**7** 広島地域イノベーション 戦略推進会議

**広島県** 『ひろしまユニコン10』 プロジェクト環境整備業務

**中国経済産業局** 中国地域ものづくり中小企業事業化支援事業 (オープンイノベーション・エコシステム構築事業)

人材×資金のハイブリッドでスタートアップを支援するため、ファンドを組成し5社に投資

## ビジネスモデル



投資先がイグジット（IPO・M&A等による株式売却）した場合、株式売却額が売上高、株式取得額が売上原価に計上される。継続的に管理費用が発生するため、イグジットがない場合は、セグメント損失が発生

## for Startups Capital

### 1号ファンド投資先企業



★☆ YOURMYSTAR

READY FOR

POCKETALK

KAKEHASHI

\_KNOWLEDGE WORK



# 強み | 日本を代表するプレイヤーとのネットワーク

さまざまな情報を集約し、成長産業支援の各ビジネスへ展開

\*ご来社された起業家・投資家の皆様（抜粋）



**勉強会**：起業家や投資家との勉強会を高頻度で開催。最新の情報共有と相互のディスカッションを通じて、一次情報にもとづく深い理解をもとに支援を推進。



**感謝祭**：日本を代表する起業家・投資家・行政・メディアを当社グループオフィスに年間数回ご招待。情報交換を通じて成長産業コミュニティを強化。



**交流会**：世界最大級のスタートアップカンファレンスの投資家向け交流会や大企業のオープンイノベーションイベントを当社グループオフィスにて開催。

# 人的資本関連データ

(2023年12月31日現在)

正社員数	188名
男女比	男性：72.3%      女性：27.7%
管理職男女比	男性：70.4%      女性：29.6%
新卒・中途割合	新卒：19.1%      中途：80.9% ※分社化前より在籍している社員はすべて中途を含む
平均勤続年数	2.13年
平均年齢	29.7歳
取締役数	9名（監査等委員を含む）
社外取締役割合	55.6%
取締役男女比	男性：77.8%      女性：22.2%



2023年4月1日入社の新卒社員

SNS データから見る「Z世代の注目企業 2022」

エンゲージメント量	企業名
10,000~	伊藤忠商事 カバー
5,000~9,999	フォースタートアップス キリンホールディングス サイボウズ グーグル heart relation アクセンチュア ランサーズ
3,000~4,999	207 リブ・コンサルティング メルカリ パナソニック ヘラルポニー 国際協力銀行 ひろのぶと クリプトン・フューチャー・メディア
2,000~2,999	カブコン ドスル LayerX 塩野義製薬 電通デジタル オークネット GVA TECH Metaverse Japan THECOO デロイト トーマツ コンサルティング Chatwork SmarTHR 大吉不動産 GMO インターネットグループ Voicy マネーフォワード 暗号屋 セールスフォース・ジャパン
1,000~1,999	ヴィエムウェア ユーザベース Zillow Group, Inc. PR Table マッキンゼー・アンド・カンパニー アルファドライブ 海士 ラクスル FLUX キューブアンドカンパニー 英治出版 Gunosy 犬猫生活 ニット 吉野家 ソフトバンク ユニバーサル ミュージック Tesla, Inc. カミナシ 10X M&A 総合研究所 cotree リクルートスタッフィング ヤプリ

調査 / 作成 No Company

SNSデータから見る「Z世代の注目企業2022」 (画像提供/No Company)

投資家からの認知度や一般認知度に改善の余地はあるものの若い世代からの認知度は高い

この認知度の高さを活かし、人材採用の強化を進める

## 企業公式SNS

X (旧Twitter)

<https://x.com/forstartups?s=20>

Facebook

<https://www.facebook.com/forstartupsinc/>

LinkedIn

<https://www.linkedin.com/company/forstartupsinc/>

Wantedly

<https://www.wantedly.com/companies/forstartups>



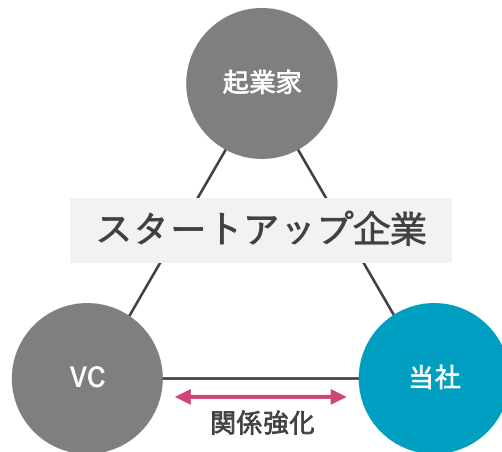
更なる人員増加とVCとの関係強化を見据え、2024年秋にオフィスを麻布台ヒルズへ移転  
当社の成長に重要な「人材採用」にも大きく寄与するものと捉えている

麻布台ヒルズ



- 日本初の大規模なベンチャーキャピタルの集積拠点『Tokyo Venture Capital Hub』が開設される  
(インキュベイトファンド、DIMENSION ...etc.)
- 国際的な環境認証プログラム「LEED」において最高ランクとなるプラチナ認証も取得予定のサステナブルな建物

当社のスタートアップ支援の基本モデル



当社は創業以来より起業家・VC・当社の強固な三角形を築き、人材を中心にスタートアップの支援を推進してきた

今後も産官学を挙げたスタートアップ育成の取組みが進むなかで、この関係の強化・深化は必要不可欠と判断



## 1号ファンド投資先企業



☆☆ YOURMYSTAR

READY FOR

POCKETALK

KAKEHASHI

\_KNOWLEDGE WORK



## 本体出資企業・ファンド



SmartNews



ANDPAD



売却済

※スマートニュース社及び千葉道場ファンドへの出資はファンド設立前でありませう。  
※アンドパッド社はファンド設立後、キャピタルゲインを目的としていない出資です。



評価額 **136** 億円

会社名 株式会社フェズ

設立 2015年12月

国内最大級のリテールデータプラットフォーム「Urumo」などを提供するスタートアップ。2023年10月には、NTTドコモと業務提携契約を締結するとともに、同社子会社のNTTドコモ・ベンチャーズが運用するファンドより資金調達を実施。



評価額 **169** 億円

会社名 ユアマイスター株式会社

設立 2016年8月

日本最大級のサービス産業のIT化プラットフォーム「ユアマイスター」を運営するスタートアップ。「ユアマイスター」は、クリーニングや修理の職人とユーザーをつなぐECプラットフォーム。



評価額 **151** 億円

会社名 READYFOR株式会社

設立 2014年7月

クラウドファンディングサービス「READYFOR」を展開するスタートアップ。「READYFOR」は日本初、国内最大級のクラウドファンディングプラットフォーム。2021年4月時点で、掲載プロジェクト数は20,000件、累計支援総額は200億円を突破。



評価額 **242** 億円

会社名 ポケトーク株式会社

設立 2022年2月

相手の言葉を話せなくても、互いに自国語のままに対話できる多言語のAI通訳機「ポケトーク」の運営を行うスタートアップ。「ポケトーク」は互いの言葉を話せない人同士が自国語のままに対話できるAI通訳機。



評価額 **423** 億円

会社名 株式会社カケハシ

設立 2016年3月

薬局体験アシスタント「Musubi」を展開する調剤薬局×ITのスタートアップ。「Musubi」は患者の過去処方や過去薬歴、その他患者各々の情報を参照し、患者一人一人に合わせた指導内容の提示が可能。

## \_KNOWLEDGE WORK

評価額 **165** 億円

会社名 株式会社ナレッジワーク

設立 2020年4月

社内ナレッジの共有・活用を支援するセールスイネーブルメントクラウド「ナレッジワーク」を運営するスタートアップ。  
「ナレッジワーク」は営業力強化や営業生産性向上を図るツールサービスである。



SmartNews

評価額

**2,050** 億円

会社名

スマートニュース株式会社

設立

2012年6月

日米5,000万ダウンロードを超えるニュースアプリ「SmartNews」の運営を行うスタートアップ。2024年1月には、三井住友銀行から、ベンチャーデットとして100億円の資金調達を実施。



ANDPAD

評価額

**852** 億円

会社名

株式会社アンドパッド

設立

2011年9月

クラウド型建設プロジェクト管理アプリ「ANDPAD」などを提供するスタートアップ。2023年には、利用社数17万社、ユーザー数44万人を超える建築・建設業界の関係者に利用されるなど、シェアNo.1のサービスとなっている。



# 全社(連結) | 損益・販管費の四半期推移

(百万円)	2022/3 期				2023/3 期				2024/3 期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	525	569	537	716	709	728	768	792	729	879	834	
売上原価	110	126	110	126	123	137	125	154	110	148	265	
売上総利益	414	442	426	590	585	591	643	637	618	730	568	
販管費	302	301	327	454	421	437	473	539	517	527	615	
人件費	230	229	240	255	301	302	326	365	376	386	379	
採用費	8	6	5	10	13	17	8	23	8	15	13	
地代家賃	19	23	28	42	32	32	32	32	32	32	32	
減価償却費	1	1	14	15	4	5	3	3	3	3	20	
その他	41	39	39	129	70	79	103	115	96	90	171	
営業利益	112	140	98	136	163	153	169	97	101	202	△46	

注) 百万円未満切捨て、2022年3月期第2四半期より連結決算開始

# 全社 (連結) | 損益計算書

(百万円)	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期 1Q	2024/3期 2Q	2024/3期 3Q
売上高	1,262	1,273	2,348	2,998	729	879	834
売上原価	233	279	474	541	110	148	265
売上総利益	1,029	993	1,874	2,457	618	730	568
販管費	789	917	1,386	1,872	517	527	615
営業利益	240	76	488	585	101	202	△46
経常利益	219	79	492	586	99	204	△37
税引前当期純利益	219	57	492	586	99	204	△68
当期純利益	155	38	372	416	65	136	△95
非支配株主持分	—	—	△10	△25	△6	△6	△116
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	382	442	71	143	20

注) 百万円未満切捨て、2022年3月期第2四半期より連結決算開始

# 全社(連結) | 貸借対照表

(百万円)	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期 1Q	2024/3期 2Q	2024/3期 3Q
流動資産合計	953	1,309	2,167	2,567	2,373	2,575	2,174
現金及び預金	816	1,042	1,717	1,745	1,534	1,622	1,427
営業投資有価証券	—	—	154	463	463	463	327
固定資産合計	177	148	401	402	369	387	640
流動負債合計	325	466	1,016	779	484	563	489
固定負債合計	—	83	66	—	—	—	—
純資産合計	805	908	1,485	2,190	2,258	2,399	2,326
自己資本	804	907	1,317	1,767	1,838	1,981	2,020
非支配株主持分	—	—	165	405	399	392	276
自己資本比率(%)	71.2	62.3	51.3	59.5	67.0	66.9	71.8

注) 百万円未満切捨て、2022年3月期第2四半期より連結決算開始

当社グループ事業に関するリスクについて特に重要と認識している事項は以下のとおりです。その他のリスク情報に関しては有価証券報告書の【事業等のリスク】をご覧ください。

重要なリスク	発生可能性	影響
<p><b>人材確保及び育成について</b></p> <p>当社グループ事業のさらなる拡大及び企業価値の継続的な向上のためには、人材の確保や人材育成が重要と認識しております。特にタレントエージェンシーにおいては人材の確保が必要不可欠であるとともに、期待通りの効果を発揮するまでに、一定の育成期間を要することがあります。当社グループは、全社を挙げて人材採用・育成に取り組んでおりますが、当社グループが求める人材が適時適切に確保されなかった場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	中	大
<p><b>市場環境について</b></p> <p>当社グループは国内のスタートアップ企業向けまたはそれに関連したサービスを提供しており、潜在的に国内におけるスタートアップ企業の企業動向・求人需要等に影響を受けております。特に、当社グループの主力サービスであるタレントエージェンシーは、スタートアップ企業の求人ニーズに影響を受ける可能性があり、国内外の経済情勢や景気動向の悪化、地政学リスク、金融資本市場の変動の影響等により、スタートアップ企業数やスタートアップ企業に対する資金供給が著しく減少した場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	中	大
<p><b>ファンドで保有する株式の評価減リスクについて</b></p> <p>当社グループにおいて、ベンチャーキャピタル事業を行っております。当社子会社を通じて組成したファンドは未上場株式を投資対象としており、経営資源に制約があること等から、景気や市場動向等の影響を受けやすく、事業の不確実性が高いといった特徴があります。そのため、保有する未上場株式の評価減により、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	中	大

当社は、中長期的な企業価値の向上を目指しており、そのためには、将来の成長を見据えたサービスへの投資を積極的に行うことが重要であると認識しております。現時点では、内部留保の充実を図り、事業拡大のために投資し、業績等の成長を優先するべきであると考えております。

内部留保資金については、人員の拡充・育成、収益基盤の多様化および収益力強化のための投資に活用する方針であります。

将来的には、各期の経営成績及び財政状態を勘案しながら株主に対する利益還元を検討していく方針ですが、現時点において配当実施の可能性及び実施時期等については未定であります。

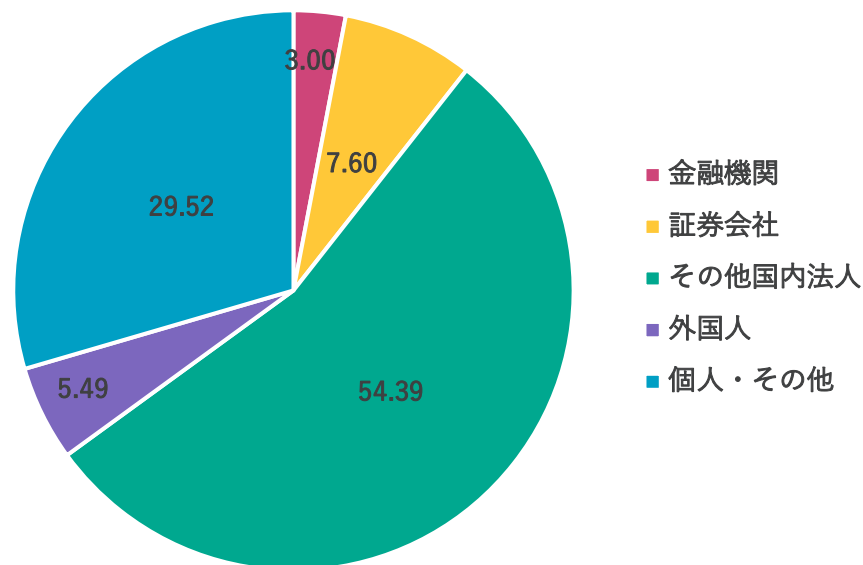
なお、剰余金の配当を行う場合、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本としており、中間配当を行うことができる旨を定款で定めております。なお、当社は会社法第459条第1項の規定に基づき、法令に別段の定めがある場合を除き、剰余金の配当にかかる決定機関を取締役会とする旨を定款に定めております。

# 株主構成 (2023年9月末時点)

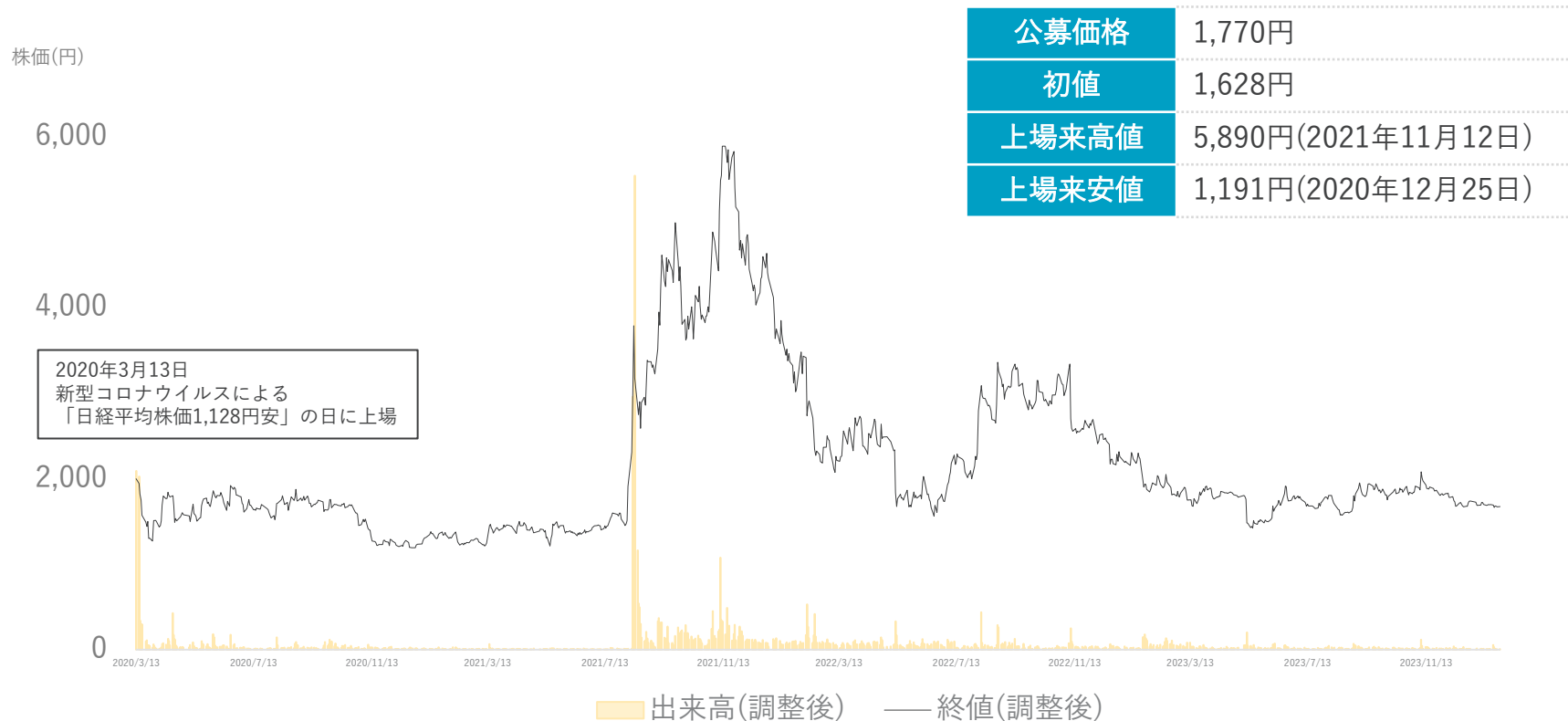
## 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ウィルグループ	1,925	54.14
志水 雄一郎	238	6.69
楽天証券株式会社	154	4.33
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	94	2.66
株式会社SBI証券	71	1.99
小原 健	65	1.83
清水 和彦	37	1.06
杉本 容啓	37	1.04
戸村 憲史	35	0.99
六丸 直樹	35	0.99

## 所有者別株式分布







## アナリストレポート



株式会社シェアードリサーチによるアナリストレポートを発行いたしました  
第三者視点からの当社に関する分析レポートをご覧ください

## QA Station



株式会社Mutualが開発した上場企業のIRに関連するQ&A情報をデータベース形式で簡単に閲覧することが可能なプラットフォーム「QA Station」に過去のQ&A情報を掲載

## IR note マガジンでの発信



メディアプラットフォームである「note」を活用し、企業の枠を超えた共創により投資家の皆さまにIR記事を届ける新しい試み『IR note マガジン』に参画し、積極的な情報発信を展開

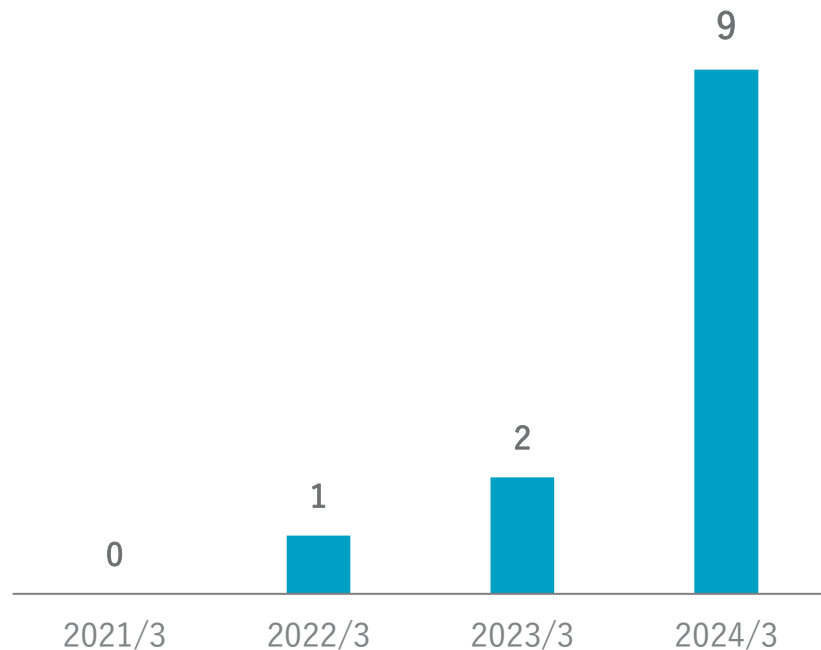
# IR活動の状況－個人投資家向け説明会の開催状況

投資家の認知度が低いため、個人投資家向けのIR説明会へ積極的に登壇

個人投資家向け説明会の開催状況

日付	イベント名	形式
5/30	SBI証券主催IRセミナー	オンライン
8/29	Kabu Berry Lab IRセミナー	オンライン
9/2	ブリッジサロン IRセミナー	ハイブリッド
10/4	湘南投資勉強会 IRセミナー	オンライン
10/13	香川証券 企業IR&資産運用セミナー	会場
11/7	湘南投資勉強会 決算速報Live	オンライン
11/23	Kabu Berry Lab IRセミナー	ハイブリッド
12/16	野村IR 資産運用フェア プレリアル	会場
1/19	資産運用EXPO 春	会場

個人投資家向け説明会－年度別開催数



# IRメール会員登録

## IRメール会員募集中

当社の適時開示・法定開示情報などのIR情報を配信しております。  
登録は以下URLまたは二次元バーコードからご登録いただけます。

<https://www.magicalir.net/7089/irmail/index.php>



以下のようなメールがタイムリーに届きます

【フォースタートアップス株式会社】適時開示情報のお知らせ

受信トレイ ×

フォースタートアップス株式会社

6月30日(金)

フォースタートアップス株式会社からIR情報のお知らせです。

日時：2023/06/30 15:00

カテゴリ：その他

文書名：支配株主等に関する事項について

ファイル：<https://fs2.magicalir.net/tdnet/2023/7089/20230626510582.pdf>

日時：2023/06/30 15:00

カテゴリ：その他

文書名：事業計画及び成長可能性に関する事項

ファイル：<https://fs2.magicalir.net/tdnet/2023/7089/20230626510584.pdf>

このメールは当社の適時開示・法定開示情報などのIR情報を自動で配信する仕組みとなっております。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。